

周辺機器仕様

はじめに

この付録では、IGX周辺機器の仕様を紹介します。

(注) EIA/TIA-232 および EIA/TIA-449 は、従来 RS-232 および RS-449 として規格が勧告されていたものを、EIA(Electronics Industries Association) および TIA(Telecommunications Industry Association) が標準として採用したものです。

ネットワーク管理端末

StrataView ターミナル

StrataView Plus ワークステーションは、IGX ネットワークを管理するために必要となります。Cisco ネットワーク管理端末のセットアップ手順と仕様は、『Cisco StrataView Plus Installation Manual』を参照してください。『Cisco StrataView Plus Installation Guide』には、IGX スイッチ・ソフトウェアからネットワーク・アラームや制御、統計情報などを取得して、Cisco StrataView Plus が使用するために必要な情報が含まれています。

コントロール・ターミナル

コントロール・ターミナルの要件を表 B-1 に示します。

表 B-1 コントロール・ターミナル・インターフェイス要件

パラメータ	要件
使用 IGX ポート	SCM カードのコントロール・ターミナル・ポートは、ローカル・コントロール・ターミナルとのインターフェイスとして使用されません。
符号	7 ビットまたは 8 ビット標準 ASCII。ストップ・ビットは 1 または 2。偶数パリティ、奇数パリティ、またはパリティなし
インターフェイス	EIA/TIA-232 DCE
データ転送速度	300 ~ 19200bps の標準非同期データ転送速度すべて。選択できるソフトウェアには関係しません。
サポートする端末	VT-100、または相当機器を推奨
必要なケーブル	ストレートスルー EIA/TIA-232 ケーブル

プリンタ

現在、IGX ノードに付随して出荷されているメンテナンス・プリンタは、Okidata Model 184 です。インターフェイス要件は、表 B-2 を参照してください。

表 B-2 プリンタ・インターフェイス要件

パラメータ	要件
使用 IGX ポート	SCM の AUX ポートは、メンテナンス・プリンタとのインターフェイスになります。
符号	8 ビット標準 ASCII。8 データ・ビット、1 ストップ・ビット、奇数パリティ
インターフェイス	EIA/TIA-232 DCE
データ転送速度	9600 ボー
サポートするプリンタ	Okidata 184
必要なケーブル	ストレートスルー EIA/TIA-232 ケーブル

Okidata 184 の DIP スイッチ設定

DIP スイッチ A は、プリンタの主プリント配線板にある 8 連 DIP スイッチです。この設定スイッチは、プリンタ・ケースの上部背面にあるスイッチ・カバーを後方にスライドさせて開くと、現れます。表 B-3 に従って、Switch A を設定します。

表 B-3 Switch A の設定 — Okidata 184 プリンタ

Switch A	設定	説明
1	Off	ASCII で
2	Off	スラッシュなしの
3	Off	ゼロをプリント。
4	Off	11 インチの
5	On	用紙。
6	Off	自動改行なし
7	On	8 ビット・データ
8	Off	フロント・パネルで操作可能

高速シリアル・インターフェイス DIP スイッチは、プリンタの主配線板に付加されたシリアル・ボードにある 2 つの DIP スイッチ、SW1 および SW2 で構成されます。SW1 および SW2 を、表 B-4 および表 B-5 に示すように設定します。

表 B-4 SW1 の設定—Okidata 184 プリンタ

SW1	設定	説明
1	On	奇数パリティ
2	On	パリティなし
3	On	8 データ・ビット
4	On	レディ / ビジー・プロトコル
5	On	テスト選択回線
6	On	プリント・モード
7	On	話中回線選択
8	On	DTR ピン 2 有効

表 B-5 SW2 の設定—Okidata 184 プリンタ

スイッチ 2	設定	説明
1	Off	伝送
2	On	速度 =
3	On	9600 ボー
4	On	DSR アクティブ
5	On	バッファ = 32 バイト
6	On	タイミング = 200ms
7	On	電源投入後のスペース
8	不要	使用せず

